

教科 家庭 科

科目	家庭基礎	学年・コース	2 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修	
学習の目標	・人の一生を生涯発達の見点でとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関りについて理解する。 ・生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。								
教科書	「家庭基礎 つながる暮らし共に創る未来」 教育図書								
補助教材等	「生活Navi 2023」 実教出版								
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間	
1 学期	4	人の一生と生涯発達 自立した生き方、共に生きる人生			それぞれの個性に目を向け、ライフステージごとの課題を知る。 男女共同参画社会の実現をめざす歩みと社会的背景について考える。			8	
		ライフイベントと人の生き方			意思決定の意義と方法を理解し、自分の将来についてについて考える。				
		家族に関する法律			家族・家庭をさまざまな面から見つめ、考える。				
		私たちの生活を支える労働と生活時間			労働と生活時間について考える。				
1 学期	5	被服実習「刺し子」			エプロンの製作に向けて手縫いの練習をする。			7	
		人と衣服の関わり			衣服とは何か、衣服の機能や役割について理解する。				
		衣服の素材を見てみよう			衣服素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服素材の性能について知る。				
		衣生活の管理			衣服の購入・選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する。				
2 学期	7	衣生活と資源・環境			衣生活と資源・環境とのかかわり、また、環境に配慮した衣生活について考える。			7	
		すべての人が快適な生活を			衣服と健康障害や事故について、また、ユニバーサルデザインについて理解する。				
		8 衣服の形・デザイン			平面構成・立体構成など、衣服の形やデザインなどを学ぶ。				6
		被服実習「エプロン」			調理実習に使うエプロンをつくる。				
9 私たちの食生活			食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考える。また、私たちの食生活の現状や課題について学ぶ。			7			
栄養と食品のかかわり			食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考える。						
食品の選び方と安全			栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的な知識を身につける。						
食事の計画と調理			食品衛生(食品の選択、食中毒、食品添加物)について学ぶ。						
2 学期	10	これからの食生活を考える			安全・衛生に配慮して調理の基本を身につける。			3	
		調理実習			安全・衛生に配慮して調理の基本を身につける。				
		11 人と住まいのかかわり			住まいの機能、住まいの文化、風土とのかかわり、ライフスタイルと住まいとのかかわりについて考える。				5
		住まいを計画する			生活の機能に応じた住空間の構成を考える。				
健康的な住まい環境			快適な室内環境について、学習する。						
安全な住まい環境			安全な住まい環境について考える。						
2 学期	12	これからの住まいを考える			共生可能・持続可能な住まい・住環境を考えます。			5	
		子どもを知る			保育分野を学ぶ意義について学ぶ。				
		発達のすばらしさ			子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について学ぶ。				
		子どもの生活			子どもの食生活・衣生活、遊びについて学ぶ。				
3 学期	1	親になることを考えよう			子どもの発達と子どもをとりまく環境との関係について学ぶ。			3	
		すこやかに育つ環境			子育てのための国や地域の社会的支援について学ぶ。				
		高齢社会に生きる私たちの暮らし			高齢社会の現状と課題について考える。				
		高齢者を知る			高齢者の心身の特徴や生活について学ぶ。				
3 学期	2	豊かな高齢期を迎えるしくみ			介護保険制度のしくみやサービスの内容について学ぶ。			9	
		1 支え合う暮らしとは			社会保障制度や社会福祉の重要性について考える。				
		私達の社会福祉			地域に根ざした社会福祉の重要性を考える。				
		地域社会の一員としてのボランティア活動			ボランティア活動について学習し、支え合う社会の大切さについて考える。				
3 学期	2	消費行動と意思決定			消費行動において、意思決定のプロセスを学ぶ。			9	
		社会の変化と消費生活			契約、多様な販売方法や支払方法、問題商法について学ぶ。				
		消費者の権利と責任			消費者の権利と責任について知る。				
		持続可能な社会環境			資源・環境に配慮した生活スタイルについて考える。				
3 学期	2	経済の仕組みを知る			家庭の収入や支出、予算生活の必要性について考える。			9	
		ライフステージと経済計画			生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性を知る。				

評価の観点	知識・技能	自立するために必要な生活にかかわる基本的知識を身につけている。 調理技術、裁縫技など生活にかかわる基礎的な技術を身につけている。
	思考・判断・表現	学習した内容を理解し、自分の生活課題や社会的な課題を見つけ、解決のためにどのようなことができるかを志向し、判断した内容をレポート等でまとめることができる。
	主体的に学習に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとしている。